

石から見る能登半島地震

石の講座、でも話題はやはり能登半島地震に。地球規模では狭いこのエリアを見るとときも、やはりプレートテクトニクスから考えることになるようだ。信じがたい土地の隆起や原因として浮上してきた「流体」の存在も突き詰めれば、糸口はプレートテクトニクス。森下先生も率直に分からないことが多いと言われる。でも、起きた事実をあれこれ考えてみるのも楽しい。白山も能登も基盤は同じ、大陸起源の岩石とのこと。何千万年という大地の変動を今私たちは見ているのかも知れない。

火山帯！

座学で提示された資料は沢山あるが、一番印象に残ったのは「世界の火山帯」の図である。子どもの時から何度か見たことのある図だが、岩石やプレート、地震の学習中と言うこともあり、環太平洋を取り巻く赤い沢山の三角が特に印象的だった。火山や地震大国の日本としては、岩石やプレート・火山の研修をもっとしても良いのでは！

「能登半島地震は、流体が断層を動かした。白山も水が地下に流体としてある場所。石川県の土台、飛騨片麻岩などなど…」いろいろと勉強になった！

お土産の飛騨片麻岩ありがとう！

森下教授、迫力ある講義ありがとうございました

トレードマークの髪を切られ あれ、誰かな？と思つたこと
かわいくて(失礼) 涼しそう。Cool!

- Good! 資料もカラー刷りで良かったです。地球は何でできている
 - いままですごい間に思っていたことのいくつかがわかりました。砂や石炭などがどのようにして岩石になるのか？(条件証明) →中にあった(水)が関係していたんですね!! (サライズ) うれしかったです
 - 石に興味があったので参加させていただきましたが、増々わからなくなりました。これって、少しは進歩したってこと?
 - 4回目の講座は、これまでの復習ができて助かりました。
- ♡生涯学習課の皆様よい企画ありがとうございました♡

地球内部の構造が地震の伝わり方で推測できることから、能登半島地震の地下にある流体の由来やでき方等の推測が興味深かったです。また、二、五億年前と言われる飛騨片麻岩の元岩に含まれる砂粒が三億から三四億年前まで現在は計測できるような大きさになったこと、驚きました。楽しんで講座でした。ありがとうございました

今川伏の味がと来ア震
 回県流あしきの味と来ア震
 のに水いり時地トビ
 講にはおいに形ト
 座白恵な米と大に夕
 学がまの野もかるわ
 だりかてい分めて地
 事いけお所離いあ
 は豊で酒しで色て
 石なそ美ど出るあな
 地な出るど美そな石

飛騨片麻岩のプレゼントが

とてもうれしい

石の話も今日で最後。能登半島地震についでの話も出てきた。地震の後、テレビで「流体」という言葉で解説をしていて「突然流体って何なんだろう」と不思議に思っていた。森下先生も「流体と断層」で説明をされていた。自分はまだ十分に理解できていないのだが地震の解説には流体が関係しているのだと分かった。受講のご褒美に岩石のプレゼントをもらった。サプライズだ。すっごくうれしく石を学ぶことは人の心をほのぼのと暖かくすることなんだと久しぶりに幸せを感じた。

1. ころ 現地学習のまとめ

2024
6.27



地球は岩石の**宇宙**
流体が**断層**を移動し、**断層**を動かしている(群発地震発生へ?)
 白山は底上げの山 博士の方ばかり!
 白山↓雪↓水貯蔵 集まった
 ↓豊かな伏流水↓きれいな水
 ↓おいしいお米!! おいしいお酒!!

修了証は飛騨片麻岩のスライス!

足元に飛驒片麻岩

講座は、とても楽しい内容でした。森下先生、興味深い講義もありがとうございました。石に対する興味が一層強くなりました。

お土産に頂いた飛驒片麻岩、大切に飾っています。この石が私たちの足元を構成しているのかと思うと、ありがたい気持ちになります。

能登半島の地震から半年

なかなか復興は難しいですね、急な壁が続く海岸線。今迄何度も地震が起き一層急な壁になったのかな？

最後の学習で能登沖は断層ばかり安心して住めるにはどうすれば良いのか。個人の方ではどうしようもありません。能登の色々な頑張り、頑張りには私には言えませんが、何と頑張り抜くのか、国と（スリッパ）能登とをさえて下さい。

これは地球そのものの営みです。

楽しかった講座でした。ありがとうございました。

（ご挨拶）